

(様式5)

事業所名 グループホーム 幸楽

作成日: 平成 31年 3月 3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員も年齢を重ね、仕事の疲れなどで研修等に参加する職員が少なくなっている。また、外国籍職員が日本語の理解力不足により、研修内容を十分に理解できていない実態もある。	どの職員も研修の内容を把握でき、理解できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会に進んで参加する。 ・研修会に参加した職員を中心に、研修内容の勉強会を行う。 ・研修会に参加しなかった職員は勉強会に参加し、一緒になって共通理解をする。 	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。